



独自の経編技術を活かし日よけネットを開発

自社開発のオリジナル機械による経編技術を活かして、伸縮性に富んだ新しいタイプの「ニット製日よけネット」を開発している。取り扱いもしやすく、風通しもよく、暑さ対策・節電にもなる「ECO」な日よけネットです。更に遮光率・紫外線カット率も高水準を示しています。

業況等の動向について

本業の動向について

経編みニット生地の製造、委託販売。自社ブランド(ミルモンド)製品(リネン製品、衣料品他)の製造、販売。
売上は前年度比増収。新商品の開発・製造を行っており販売が好調である。

異業種参入事業の概要

経編ニット技術による伸縮性を活かした今までにない新しいタイプのニット製日よけネットの開発・製造。
今期、開発製品の発表をしたばかりで、日よけネットという商品性、季節性の問題もあり現段階における販売実績はないが、問い合わせ等はある、2012年春以降に期待したい。

異業種に参入した動機や経緯、きっかけ

経編ニットで培った技術を活用したもの作りで、本業以外の新分野への展開を考えた。中でも環境の分野での暑さ対策や、節電対策などにおいて「ECO効果」のある製品の開発を考えた。

マーケティングについて

「ふくい元気企業フェア 2011」に出展するなど展示会への出展を行って製品に対する反応を見るなどした。

参入に際しての投資について

試作品製造、改良費等の開発費に 3,000 千円、製品の評価や製品の広報活動等に 2,000 千円を投資。

参入して最も成果のあがったこと

新しい販売先の開拓に繋がっている。新規開発が既存の販売先から別の販売先に繋がる等の効果があった。

参入して最も困難だったこと

出来上がった製品が、想像していたものと違っていただけで、改良が必要となり困難を感じた。従来とは違う販売先のルートを探すのも困難であった。

日よけネットの取り付けも施工術等が必要なため、今後の課題である。

参入に際して活用した自社の技術・ノウハウについて

自社開発のオリジナル機械による経編技術。メッシュニットで伸縮性に富み、取扱いがしやすく、風通しもよく暑さ対策

にも貢献でき節電にもなる。「木陰の様なイメージ」を与える。経編技術を活用することで、ニット製のメッシュでありながら「遮光率は90%、紫外線カット率は85%」と高い水準を示し、周囲の温度も下げる効果がある。

今後の展望・見通し

当初、幼稚園や介護施設への直接販売を考えていたが、一般の企業などからの問い合わせもあり、受注に期待が持てるため販売先を絞り込まないことにした。

メリット・デメリット

メリットは 自社、自社製品のPR。新規用途に対する開発が出来る。新分野の販売先の開拓など。

デメリットは、市場価格と商品スペックとのギャップが生じることである。新製品のメリットを考えれば、既存商品と、価格も変わることに対する認識があっても良いと思うが現状では困難な状況を感じている。

異業種参入時のアドバイス

販売先等のターゲットを絞込みすぎた製品の開発はあまり行わないこと。そうでないとその都度、改良が必要になることが予想されるからである。市場に出ている商品の調査を踏まえ、どのようなメリットがあるか、ということをしっかりPRをする。

行政の支援について

異業種参入に際し、役に立った行政、支援機関の制度
福井産業支援センターの支援。ふくい逸品創造ファンド事業(平成22年度第2回採択事業)。

異業種参入に際し、行政に対して望む支援

助成金などは限られた期間で単年(1年)単位のもが多く、各段階で(開発 製品化 販売化等)育てていく考え方で、支援のあり方を考えてほしい。異業種参入に際しての企業の情報や紹介、製品開発やその後の販売先の紹介などアドバイスを行ってほしい。行政機関内の部署間の横の繋がりでの支援なども考えてほしい。

会社概要

設立:1959年(昭和34年)6月

資本金:3,000万円

従業員数:37名

URL: <http://www.fujitateami.co.jp>